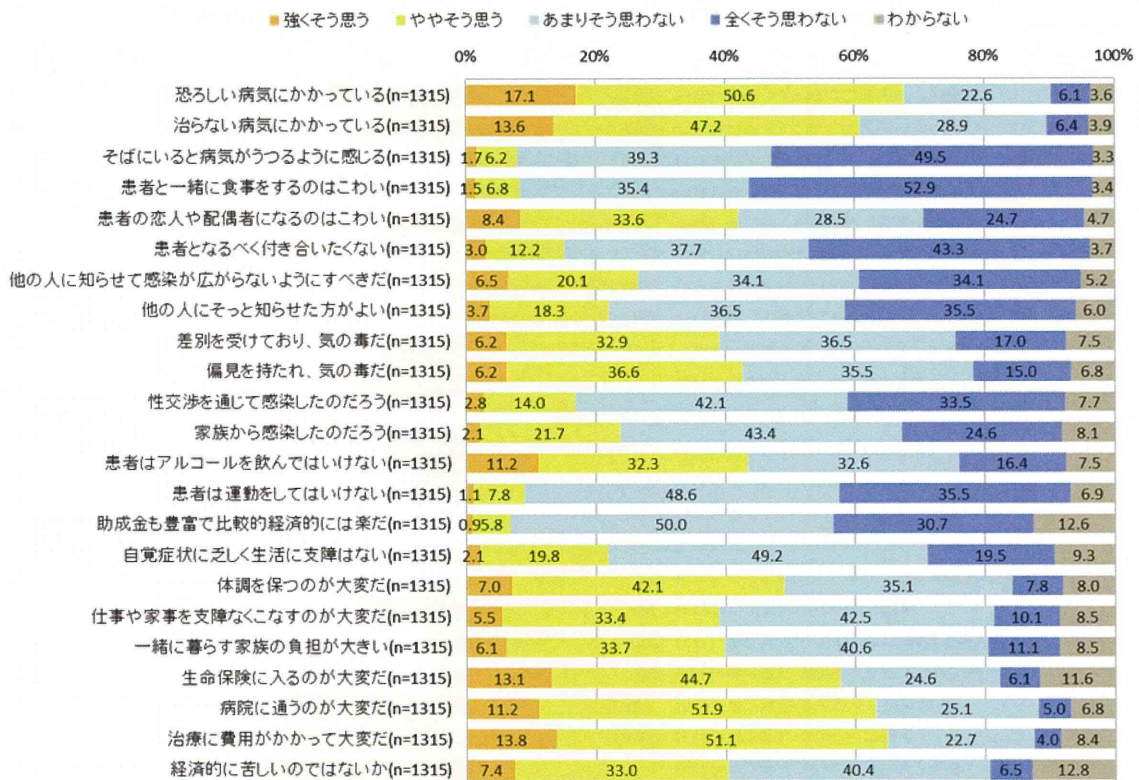


資料3

図表2-2 C型肝炎患者に対するイメージ



資料4

図表 2-2-1 C型肝炎患者イメージに関する因子分析結果

因子負荷量行列(回転後)

変 数	1軸 病気で苦 労	2軸 ・うつされ そう ・関係性を 持ちたくな い	3軸 ・差別偏 見がある	4軸 ・他の人に も知らせ て患者を 排除	5軸 ・恐ろしい 病気 ・怖い病気	6軸 ・家族から 感染 ・性交渉で 感染
恐ろしい病気にかかっている	0.2675	0.1113	0.0786	0.0968	0.7987	0.0677
治らない病気にかかっている	0.2475	0.0681	0.0149	0.1000	0.5657	0.0755
そばにいと病気がうつるのように感じる	0.0470	0.8294	0.0724	0.1590	0.0518	0.1635
患者と一緒に食事をするのはこわい	0.0432	0.8734	0.0656	0.1747	0.0330	0.1077
患者の恋人や配偶者になるのはこわい	0.1971	0.3878	0.0135	0.1940	0.3722	0.2752
患者となるべく付き合いたくない	0.0697	0.6107	0.0699	0.3089	0.1935	0.2338
他の人に知らせて感染が広がらないようにすべきだ	0.1076	0.2857	0.0894	0.7246	0.1338	0.1236
他の人にそっと知らせた方がよい	0.1216	0.3271	0.1212	0.7484	0.1266	0.1362
差別を受けており、気の毒だ	0.3274	0.1201	0.8774	0.1208	0.0659	0.1186
偏見を持たれ、気の毒だ	0.3402	0.0764	0.8278	0.0981	0.0409	0.1168
性交渉を通じて感染したのだろう	0.0957	0.2161	0.1115	0.0770	0.0888	0.6959
家族から感染したのだろう	0.1329	0.1702	0.0767	0.1333	0.0791	0.7383
体調を保つのが大変だ	0.6933	0.0611	0.0868	0.1538	0.0872	0.0273
仕事や家事を支障なくこなすのが大変だ	0.7823	0.0956	0.1147	0.1550	0.0621	0.0594
一緒に暮らす家族の負担が大きい	0.7446	0.1142	0.1342	0.1448	0.1449	0.0893
生命保険に入るのが大変だ	0.6525	-0.0179	0.1509	0.0385	0.2128	0.1176
病院に通うのが大変だ	0.7366	0.0106	0.1557	-0.0007	0.1561	0.0638
治療に費用がかかって大変だ	0.7481	0.0012	0.1061	-0.0266	0.1721	0.0488
経済的に苦しいのではない	0.7393	0.0973	0.1349	-0.0206	0.1073	0.0978

※因子負荷量が0.4以上のセルに網掛け

資料5

図表 2-1-2 B型肝炎患者イメージに関するクラスター分析結果

B型肝炎患者に対するイメージクラスター

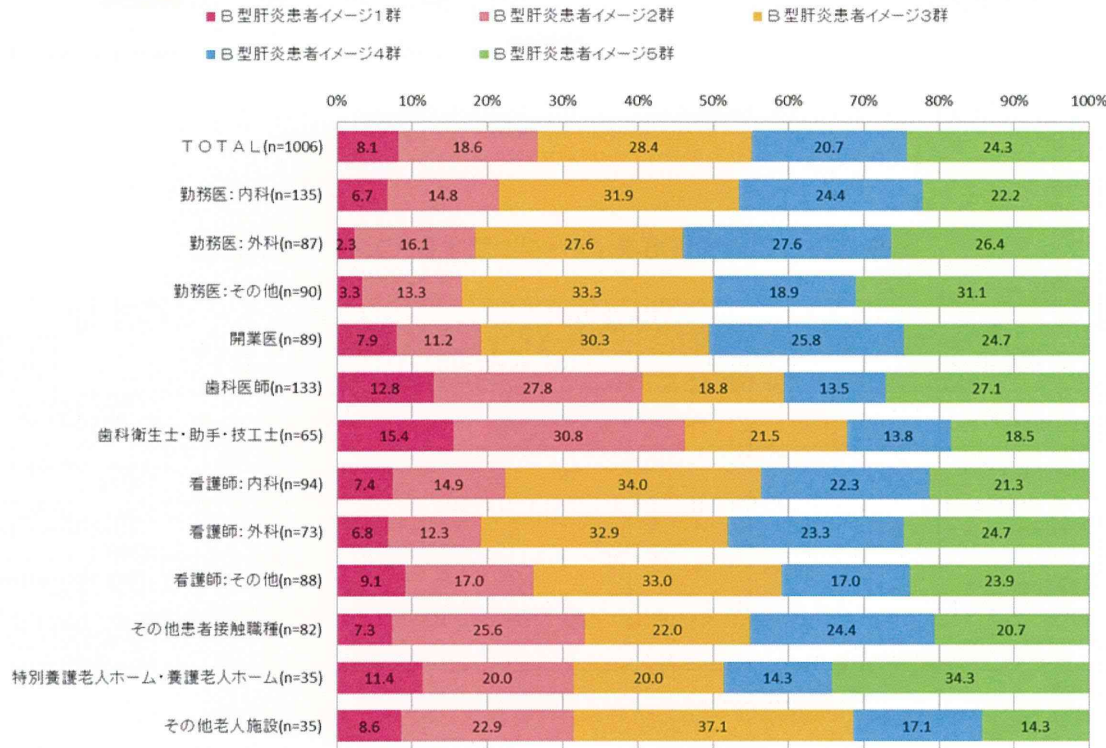
NO	クラスター群	構成比 (%)	関連性						職業別特徴 ※TOTALよりも5%以上大きい
			1軸 ・病気で苦勞	2軸 ・うつされそう ・関係性を持ちたくない	3軸 ・差別偏見がある	4軸 ・恐ろしい病氣 ・怖い病氣	5軸 ・他の人にも知らせて患者を排除	6軸 ・家族から感染 ・性交渉で感染	
1	B型肝炎患者イメージ1群	8.1	○	○	○	○	○	○	歯科衛生士・助手・技工士
2	B型肝炎患者イメージ2群	18.6	○		○	○	○	△	歯科医師、歯科衛生士・助手・技工士、その他患者接触者
3	B型肝炎患者イメージ3群	28.4	○		○	△		△	看護師(内科)、その他老人施設
4	B型肝炎患者イメージ4群	20.7	○			○		△	勤務医(外科、開業医)
5	B型肝炎患者イメージ5群	24.3							勤務医(その他)、特養・養護老人ホーム

○・・・きわめて高い △・・・相対的に高い

※構成比はクラスター分析で類型化できた医療従事者の中での割合

資料6

図表2-1-3 B型肝炎患者イメージクラスター 医療従事者



資料7

図表2-1-4 B型肝炎患者のイメージ(強く思う+やや思う) 医療従事者

	TOTAL (n=1006)	B型肝炎 患者イ メージ1 群(n=81)	B型肝炎 患者イ メージ2 群 (n=187)	B型肝炎 患者イ メージ3 群 (n=286)	B型肝炎 患者イ メージ4 群 (n=208)	B型肝炎 患者イ メージ5 群 (n=244)
恐ろしい病気にかかっている	52.6	85.2	66.3	51.0	62.5	24.6
治らない病気にかかっている	49.1	79.0	58.3	46.2	58.2	27.9
そばにいと病気がうつるようになる	8.1	72.8	2.7	2.4	2.4	2.0
患者と一緒に食事をするのはこわい	7.2	82.7	0.0	0.3	0.5	1.2
患者の恋人や配偶者になるのはこわい	44.3	92.6	56.7	36.0	47.6	25.8
患者となるべく付き合いたくない	15.5	70.4	20.3	7.0	11.1	7.4
他の人に知らせて感染が広がらないようにすべきだ	31.9	71.6	87.2	1.7	23.6	18.9
他の人にそっと知らせた方がよい	25.8	65.4	73.3	4.5	16.3	9.4
差別を受けており、気の毒だ	46.4	79.0	71.1	89.5	2.9	3.3
偏見を持たれ、気の毒だ	51.4	82.7	85.0	99.3	1.0	2.0
性交渉を通じて感染したのだろう	18.4	45.7	19.8	17.8	13.5	13.1
家族から感染したのだろう	45.6	69.1	50.3	45.8	48.6	31.6
患者はアルコールを飲んではいけない	38.1	60.5	38.5	38.5	40.4	27.9
患者は運動をしてはいけない	5.4	21.0	7.0	4.2	4.8	0.8
助成金も豊富で比較的経済的には楽だ	7.1	22.2	10.2	4.9	3.4	5.3
自覚症状に乏しく生活に支障はない	32.8	39.5	38.0	34.3	26.9	29.9
体調を保つのが大変だ	47.3	67.9	62.0	55.2	56.3	12.3
仕事や家事を支障なくこなすのが大変だ	38.1	67.9	47.1	46.2	46.2	4.9
一緒に暮らす家族の負担が大きい	36.1	75.3	43.3	43.7	42.8	2.9
生命保険に入るのが大変だ	62.1	77.8	67.9	75.2	76.9	24.6
病院に通うのが大変だ	60.3	74.1	70.1	69.9	88.5	13.1
治療に費用がかかって大変だ	64.5	80.2	73.3	76.2	91.8	15.6
経済的に苦しいのではない	40.4	60.5	41.7	52.4	59.6	2.0
ひとつも当てはまらない	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.4

TOTALよりも5%以上高い

TOTALよりも5%以上低い

資料8

図表 2-2-2 C型肝炎患者イメージに関するクラスター分析結果

C型肝炎患者に対するイメージクラスター

NO	クラスター群	構成比 (%)	関連性						職業別特徴 ※TOTALよりも5%以上大きい
			1軸 ・病気で苦勞	2軸 ・うつされそう ・関係性を持ちた くない	3軸 ・差別偏見がある	4軸 ・他の人にも知ら せて患者を排除	5軸 ・恐ろしい病気 ・怖い病気	6軸 ・家族から感染 ・性交渉で感染	
1	C型肝炎患者イメージ1群	9.8	○	○	○	○	○	△	歯科衛生士・助手・技工士・特養・養護老人ホーム
2	C型肝炎患者イメージ2群	27.8	○		○		○		看護師(外科)・看護師(その他)
3	C型肝炎患者イメージ3群	20.8	○				○		勤務医(外科)・勤務医(その他)・その他患者接触職種
4	C型肝炎患者イメージ4群	18.2					○		勤務医(外科)、歯科衛生士・助手・技工士
5	C型肝炎患者イメージ5群	23.5							歯科医、看護師(その他)、特養・養護老人ホーム、その他老人ホーム

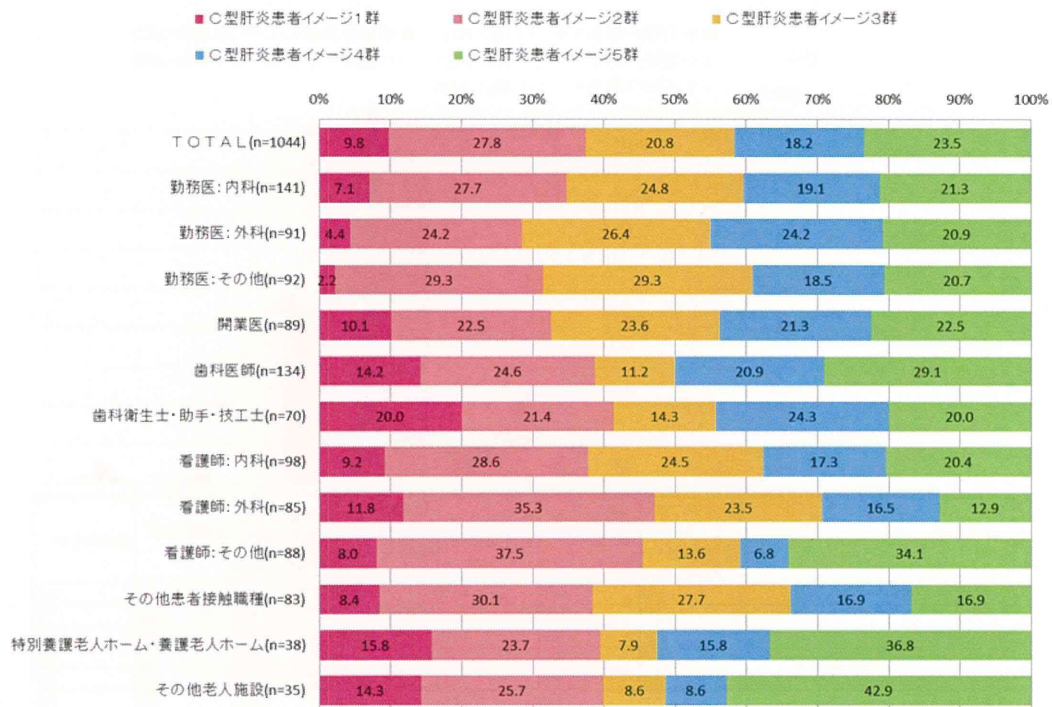
○・・・きわめて高い

△・・・相対的に高い

※構成比はクラスター分析で類型化できた医療従事者の中での割合

資料9

図表2-2-3 C型肝炎患者イメージクラスター 医療従事者



資料 10

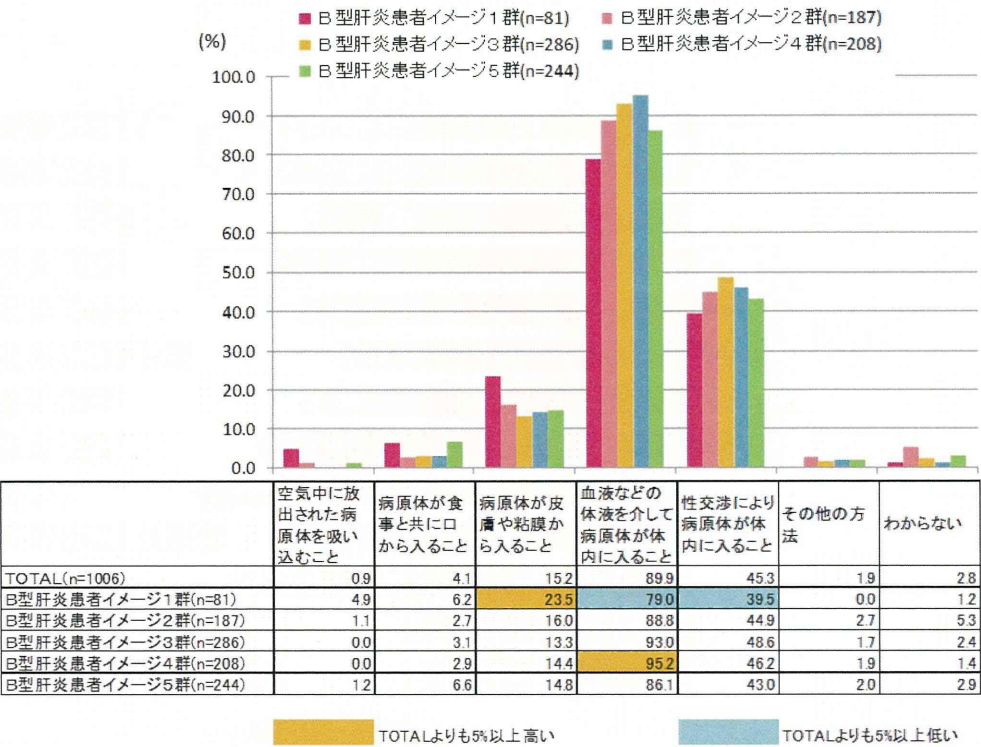
図表2-2-4 C型肝炎患者のイメージ(強く思う+やや思う) 医療従事者

	TOTAL (n=1044)	C型肝炎 患者イ メージ1 群 (n=102)	C型肝炎 患者イ メージ2 群 (n=290)	C型肝炎 患者イ メージ3 群 (n=217)	C型肝炎 患者イ メージ4 群 (n=190)	C型肝炎 患者イ メージ5 群 (n=245)
恐ろしい病気にかかっている	71.2	96.1	84.8	98.6	97.4	0.0
治らない病気にかかっている	62.7	83.3	72.4	79.7	68.9	22.9
そばにいと病気がうつるように感じる	8.7	78.4	0.0	1.4	2.6	1.2
患者と一緒に食事をするのはこわい	9.2	86.3	0.0	0.5	2.1	1.2
患者の恋人や配偶者になるのはこわい	43.6	93.1	47.6	52.5	42.1	11.4
患者となるべく付き合いたくない	16.8	70.6	12.8	8.3	21.1	3.3
他の人に知らせて感染が広がらないようにすべきだ	28.2	77.5	30.0	18.9	30.5	11.8
他の人にそっと知らせた方がよい	23.9	71.6	26.2	15.2	22.6	9.8
差別を受けており、気の毒だ	42.0	77.5	100.0	0.0	16.8	15.1
偏見を持たれ、気の毒だ	45.5	74.5	98.3	9.7	21.6	21.2
性交渉を通じて感染したのだろう	19.6	53.9	22.1	12.9	17.9	9.8
家族から感染したのだろう	26.9	57.8	31.4	24.9	20.5	15.5
患者はアルコールを飲んではいけない	46.1	64.7	56.6	53.5	36.3	26.9
患者は運動をしてはいけない	9.9	40.2	10.7	9.2	2.1	2.9
助成金も豊富で比較的経済的には楽だ	8.0	32.4	5.9	7.8	5.8	2.0
自覚症状に乏しく生活に支障はない	24.4	41.2	23.8	22.6	23.2	20.8
体調を保つのが大変だ	51.7	71.6	75.2	68.2	15.3	29.4
仕事や家事を支障なくこなすのが大変だ	41.5	69.6	67.2	51.6	1.6	21.2
一緒に暮らす家族の負担が大きい	42.5	71.6	71.4	53.0	6.8	14.7
生命保険に入るのが大変だ	63.6	79.4	89.7	84.3	27.4	35.9
病院に通うのが大変だ	66.4	84.3	92.1	90.8	20.5	42.4
治療に費用がかかって大変だ	68.6	86.3	92.1	94.0	24.7	44.9
経済的に苦しいのではない	45.5	71.6	70.7	59.4	5.3	23.7
ひとつも当てはまらない	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	19.6

TOTALよりも5%以上高い
 TOTALよりも5%以上低い

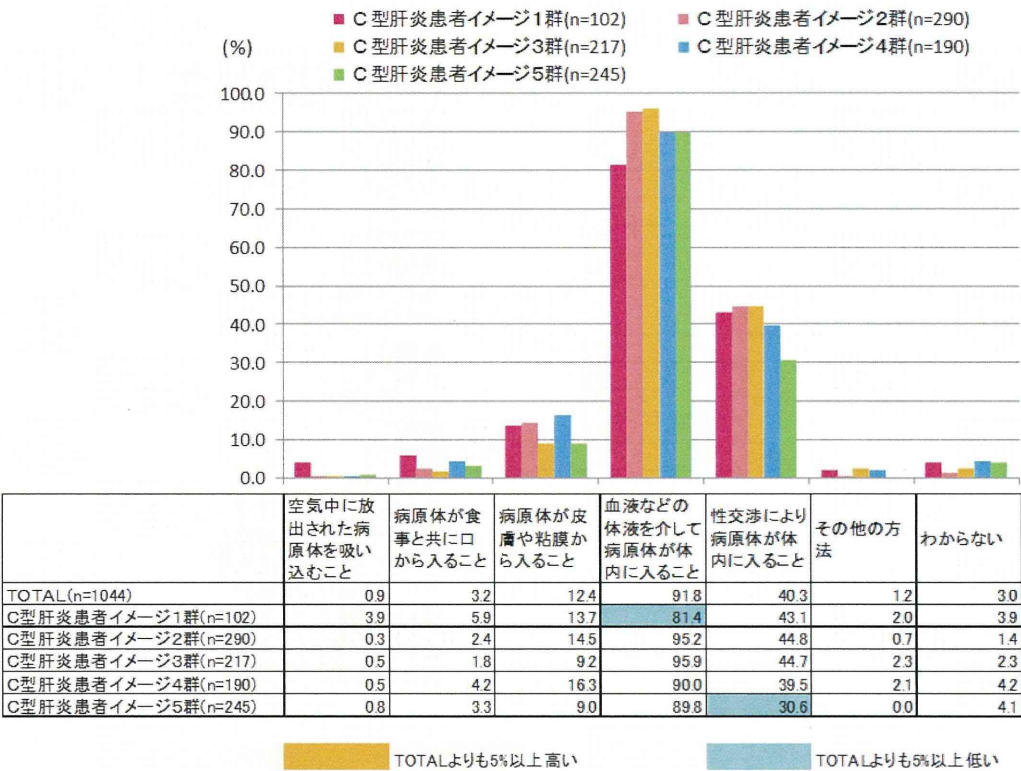
資料 11

図表1-1-1 B型肝炎の感染経路認知 医療従事者



資料 12

図表1-1-2 C型肝炎の感染経路認知 医療従事者



資料 13

図表2-4 B型肝炎の感染可能性(可能性は非常にある＋可能性はややある) 医療従事者

	TOTAL (n=1006)	B型肝炎患 者イメージ1 群(n=81)	B型肝炎患 者イメージ2 群(n=187)	B型肝炎患 者イメージ3 群(n=286)	B型肝炎患 者イメージ4 群(n=208)	B型肝炎患 者イメージ5 群(n=244)
(感染者と)会話をする	15.0	22.2	17.6	12.2	13.0	15.6
(咳をしている感染者と)会話をする	17.1	25.9	23.5	14.0	13.5	16.0
(感染者と)握手をする	13.4	18.5	14.4	11.2	12.0	14.8
(感染者と)同じ皿からものをとって食べる	10.9	27.2	14.4	7.0	9.6	8.6
(感染者と)同じ食器を使って食べる	14.1	30.9	18.2	10.8	12.5	10.7
(感染者と)一緒に入浴する	10.1	22.2	12.3	7.7	9.1	8.2
(感染者と)タオルを共用する	14.7	32.1	13.9	14.3	13.9	10.7
(感染者と)歯ブラシを共用する	58.3	67.9	62.6	60.8	57.7	49.6
(感染者と)かみそりを共用する	74.2	74.1	75.9	77.6	75.5	67.6
(感染者と)キスをする	36.2	58.0	42.8	33.6	31.7	30.7
(感染者と)性交渉を持つ	66.3	71.6	67.9	68.9	67.8	59.0
(感染者の血液がついた)便座に座る	55.5	63.0	62.0	58.4	50.0	49.2
(感染者から吸血した)蚊に刺される	41.0	50.6	48.1	34.6	43.3	37.7
ひとつも当てはまらない	4.7	11.1	1.6	3.1	4.8	6.6

TOTALよりも5%以上高い

TOTALよりも5%以上低い

資料 14

図表2-5 C型肝炎の感染可能性(可能性は非常にある＋可能性はややある) 医療従事者

	TOTAL (n=1044)	C型肝炎患 者イメージ1 群(n=102)	C型肝炎患 者イメージ2 群(n=290)	C型肝炎患 者イメージ3 群(n=217)	C型肝炎患 者イメージ4 群(n=190)	C型肝炎患 者イメージ5 群(n=245)
(感染者と)会話をする	14.2	28.4	12.1	12.0	15.3	11.8
(咳をしている感染者と)会話をする	15.8	34.3	14.1	11.5	19.5	11.0
(感染者と)握手をする	12.5	22.5	11.0	10.6	14.2	10.2
(感染者と)同じ皿からものをとって食べる	9.9	31.4	8.6	6.5	9.5	5.7
(感染者と)同じ食器を使って食べる	11.8	34.3	10.7	8.3	11.6	6.9
(感染者と)一緒に入浴する	9.4	29.4	6.2	8.3	8.4	6.5
(感染者と)タオルを共用する	13.3	32.4	12.8	10.6	12.1	9.4
(感染者と)歯ブラシを共用する	55.3	66.7	62.8	58.5	46.3	45.7
(感染者と)かみそりを共用する	71.7	68.6	78.6	76.0	68.4	63.7
(感染者と)キスをする	35.9	54.9	40.3	36.9	31.6	25.3
(感染者と)性交渉を持つ	60.4	66.7	63.8	64.5	58.4	51.8
(感染者の血液がついた)便座に座る	53.1	65.7	57.9	62.2	46.3	39.2
(感染者から吸血した)蚊に刺される	40.9	61.8	40.0	45.6	38.9	30.6
ひとつも当てはまらない	9.3	7.8	5.5	7.8	10.0	15.1

TOTALよりも5%以上高い

TOTALよりも5%以上低い

資料 15

図表3-7-1 B型肝炎患者イメージクラスター別日常行動(大いにはまる+ややあてはまる) 医療従事者

	TOTAL (n=1006)	B型肝炎 患者イ メージ1 群(n=81)	B型肝炎 患者イ メージ2 群 (n=187)	B型肝炎 患者イ メージ3 群 (n=286)	B型肝炎 患者イ メージ4 群 (n=208)	B型肝炎 患者イ メージ5 群 (n=244)	
(※)・・・反転項目							
世話好きで、人の面倒を見ることが多い	42.1	51.9	44.4	42.0	39.4	39.8	正義感が強い
他人の争いごとがあると仲裁に入る	27.5	37.0	24.6	26.2	28.4	27.5	
皆で決めたルールは絶対に守る	74.3	64.2	81.3	79.4	71.2	68.9	
悪いことや間違ったことは許せない	74.2	67.9	82.4	77.3	74.5	66.0	
他人の些細な発言や行動でイライラすることが多い	54.8	59.3	60.4	60.1	51.9	45.1	短気
物事が決まったとおりに進まないストレスを感じる	69.0	74.1	73.8	71.0	68.3	61.9	
思い立ったら、すぐに実行しないと気が済まない	54.2	66.7	56.7	54.9	50.5	50.4	
※ 感情をコントロールして行動するようにしている	73.3	66.7	76.5	81.1	69.7	66.8	
特に用事がなくても友人にメールや電話をする	12.2	30.9	12.3	9.8	12.0	9.0	対人依存・特定 の付き合いに限 られる
友人・同僚からの誘いはできるだけ断らない	47.2	55.6	54.5	46.2	43.8	43.0	
自分のいないところで仲間が集まっていると気になる	32.1	44.4	41.2	32.5	29.8	22.5	
気心の知れた仲間以外とはあまり一緒にいたくない	51.7	58.0	59.9	55.6	47.6	42.2	
いつも決まった友人・同僚と過ごしている	50.3	51.9	62.6	53.1	48.1	38.9	マスメディアの 情報に流されや すい
※ 交流の幅が広い	21.8	30.9	24.1	18.9	20.2	21.7	
新聞に書いてあることは正しいと思う	22.8	39.5	25.7	19.6	22.6	18.9	
テレビやラジオの報道に影響を受けやすい	28.2	39.5	37.4	29.7	23.6	19.7	
面白い情報は他の人にも伝えたい	47.9	53.1	53.5	52.8	46.6	37.3	悲観的・不安を 感じやすい
インターネットの情報を参考にして買うものを決める	37.8	45.7	43.3	38.1	38.0	30.3	
物事の悪い面を想像して不安になることが多い	41.7	58.0	45.5	41.6	43.8	32.0	
ちょっと嫌なことがあると悪い方向へ考えてしまいがち	45.4	58.0	47.6	51.7	44.7	32.8	
他人と同じでないと不安を感じる	15.8	28.4	17.6	16.8	16.3	8.6	細かなことを気 にする
何かと心配なことが多い	43.5	59.3	51.3	45.8	39.4	33.2	
細かいことを気にしすぎる方だ	43.8	60.5	48.1	42.3	41.8	38.5	
些細なことでもこだわる人が多い	42.1	54.3	48.1	43.0	38.9	35.2	
ちょっと言われたことでも、その意図が気になる	47.7	54.3	56.1	50.3	46.2	37.3	きれい好き
家の中や仕事を常に整理整頓している	31.3	44.4	36.9	26.9	28.8	29.9	
本棚の本は全部きれいに並んでいないと気が済まない	30.1	48.1	34.8	25.9	28.4	27.0	
知らない人が触れたものに直接触るのは抵抗がある	16.2	35.8	15.5	15.4	12.5	14.3	
何でも自分の思い通りにならないと気がすまない	28.0	43.2	33.7	28.3	27.4	18.9	自分勝手
人がどう思うかよりも、自分がやりたいことを優先する	47.9	49.4	53.5	51.0	47.6	39.8	
自分のペースを崩したくない	79.7	82.7	89.8	80.1	78.8	71.3	
他の人の弱点を指摘するのが得意だ	21.2	39.5	16.0	19.2	22.6	20.1	
※ 悪口や陰口を言うことはめったにない	48.0	46.9	44.9	57.0	50.0	38.5	意地悪
つつい人が困るようなことをしてしまう	9.7	17.3	12.3	10.1	8.2	6.1	
苦しんでいる人がいても、同じ気持ちにはなれない	21.3	32.1	22.5	19.9	19.7	19.7	
※ 辛い話でもつつい感情移入してしまう	42.3	55.6	51.3	47.9	38.9	27.5	
思いやりがあるとと言われる	50.8	56.8	58.8	52.8	50.0	41.0	他人の苦痛に同 情できない
差別を受けた経験がある	25.3	27.2	33.2	24.8	23.6	20.9	
いじめを受けた経験がある	37.0	39.5	41.2	39.9	41.3	25.8	
他人をいじめた経験がある	26.3	38.3	28.9	25.5	27.4	20.5	
ひとつも当てはまらない	2.2	3.7	0.5	0.7	1.9	4.9	その他

TOTALよりも5%以上 高い

TOTALよりも5%以上 低い

資料 16

図表 3-7-2 C型肝炎患者イメージクラスター別日常行動（大いにはまる＋ややあてはまる）医療従事者

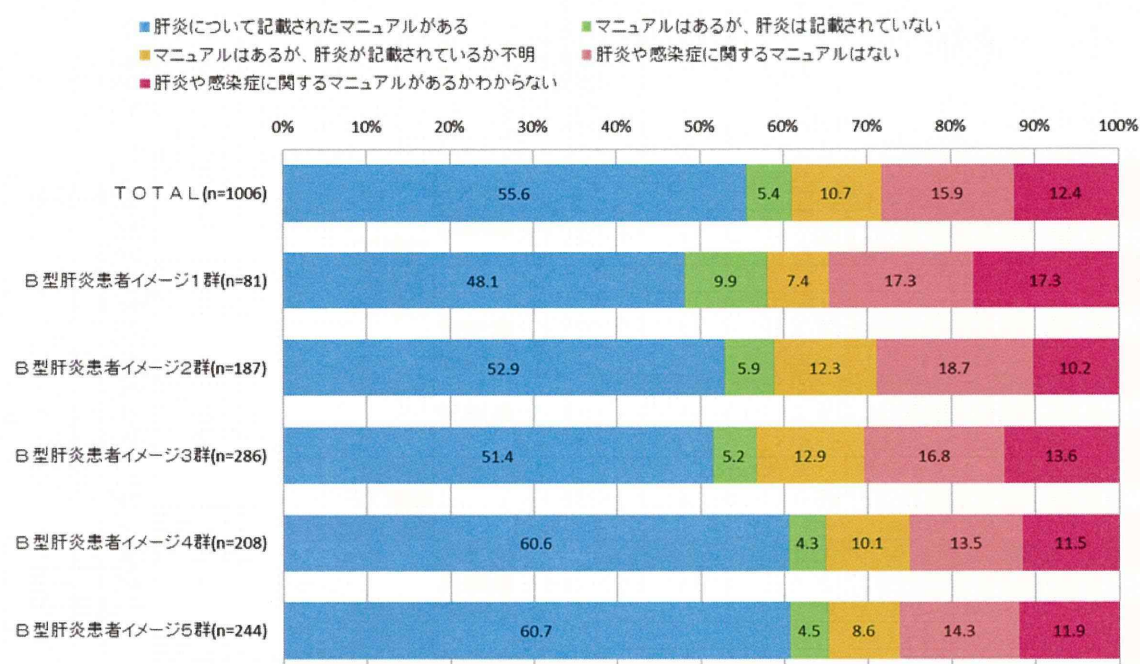
(※)・・・反転項目	TOTAL (n=1044)	C型肝炎 患者イ メージ1 群 (n=102)	C型肝炎 患者イ メージ2 群 (n=290)	C型肝炎 患者イ メージ3 群 (n=217)	C型肝炎 患者イ メージ4 群 (n=190)	C型肝炎 患者イ メージ5 群 (n=245)	
世話好きで、人の面倒を見ることが多い	41.6	53.9	42.4	37.3	41.6	39.2	正義感が強い
他人の争いごとがあると仲裁に入る	27.1	41.2	25.5	24.9	26.3	25.7	
皆で決めたルールは絶対を守る	73.9	65.7	82.8	74.7	64.2	73.5	
悪いことや間違ったことは許せない	73.9	72.5	80.0	77.4	65.8	70.6	
他人の些細な発言や行動でイライラすることが多い	54.4	58.8	61.0	55.8	45.3	50.6	短気
物事が決まったとおりに進まないとストレスを感じる	68.0	73.5	70.0	71.9	59.5	66.5	
思い立ったら、すぐに実行しないと気が済まない	53.4	67.6	56.9	52.5	44.2	51.4	
※ 感情をコントロールして行動するようにしている	72.3	67.6	80.0	73.3	65.3	69.8	
特に用事がなくても友人にメールや電話をする	11.9	26.5	10.3	10.1	11.1	9.8	対人依存・特定 の付き合いに 限られる
友人・同僚からの誘いはできるだけ断らない	46.6	51.0	51.4	47.5	42.1	42.0	
自分のいないところで仲間が集まっていると気になる	31.8	43.1	37.9	31.8	24.7	25.3	
気心の知れた仲間以外とはあまり一緒にいたくない	52.3	52.9	63.1	51.6	41.1	48.6	
いつも決まった友人・同僚と過ごしている	50.7	52.9	58.3	55.8	45.3	40.4	
※ 交流の幅が広い	21.4	31.4	20.3	19.8	20.0	20.8	
新聞に書いてあることは正しいと思う	23.4	37.3	24.8	20.3	23.7	18.4	マスメディアの 情報に流され やすい
テレビやラジオの報道に影響を受けやすい	28.2	39.2	36.9	26.7	22.6	18.8	
面白い情報は他の人にも伝えたい	46.9	51.0	56.2	48.4	40.0	38.4	
インターネットの情報を参考にして買うものを決める	38.1	48.0	40.0	44.7	35.3	28.2	
物事の悪い面を想像して不安になることが多い	42.6	58.8	48.3	50.2	34.7	28.6	悲観的・不安を 感じやすい
ちょっと嫌なことがあると悪い方向へ考えてしまいがち	46.0	61.8	55.9	48.4	36.8	32.7	
他人と同じでないと不安を感じる	16.4	30.4	18.6	16.6	15.3	8.6	
何かと心配なことが多い	44.1	61.8	52.8	41.9	38.4	32.7	
細かいことを気にしすぎる方だ	44.3	54.9	46.9	45.6	42.6	37.1	細かなことを気 にする
些細なことでもこだわる人が多い	42.4	54.9	47.2	41.0	40.5	34.3	
ちょっと言われたことでも、その意図が気になる	47.8	58.8	54.8	50.7	43.7	35.5	
家の中や仕事を常に整理整頓している	30.7	47.1	29.0	33.2	28.9	24.9	きれい好き
本棚の本は全部きれいに並んでないと気が済まない	29.5	43.1	31.0	30.9	24.7	24.5	
知らない人が触れたものに直接触るのは抵抗がある	17.0	34.3	15.5	18.0	18.9	9.0	
何でも自分の思い通りにならないと気がすまない	28.2	43.1	29.0	29.0	25.8	22.0	自分勝手
人がどう思うかよりも、自分がやりたいことを優先する	47.5	50.0	51.0	48.8	43.2	44.5	
自分のペースを崩したくない	79.2	84.3	80.7	82.5	75.8	75.1	
他の人の弱点を指摘するのが得意だ	21.4	36.3	19.0	24.0	19.5	17.1	意地悪
※ 悪口や陰口を言うことはめったにない	47.5	47.1	52.8	49.3	40.0	45.7	
つつい人困るようなことをしてしまう	9.8	17.6	12.1	8.3	10.5	4.5	
苦しんでいる人がいても、同じ気持ちにはなれない	20.8	29.4	20.3	22.6	17.4	18.8	他人の苦痛に 同情できない
※ 辛い話でもつつい感情移入してしまう	42.6	55.9	52.8	43.3	35.8	29.8	
思いやりがあるとと言われる	50.3	52.9	60.7	50.7	42.6	42.4	
差別を受けた経験がある	24.5	29.4	27.6	23.5	25.8	18.8	その他
いじめを受けた経験がある	37.2	42.2	41.7	38.7	33.7	31.0	
他人をいじめた経験がある	26.2	35.3	28.6	28.6	22.6	20.4	
ひとつも当てはまらない	2.2	2.9	0.0	1.4	5.3	2.9	

TOTALよりも5%以上高い

TOTALよりも5%以上低い

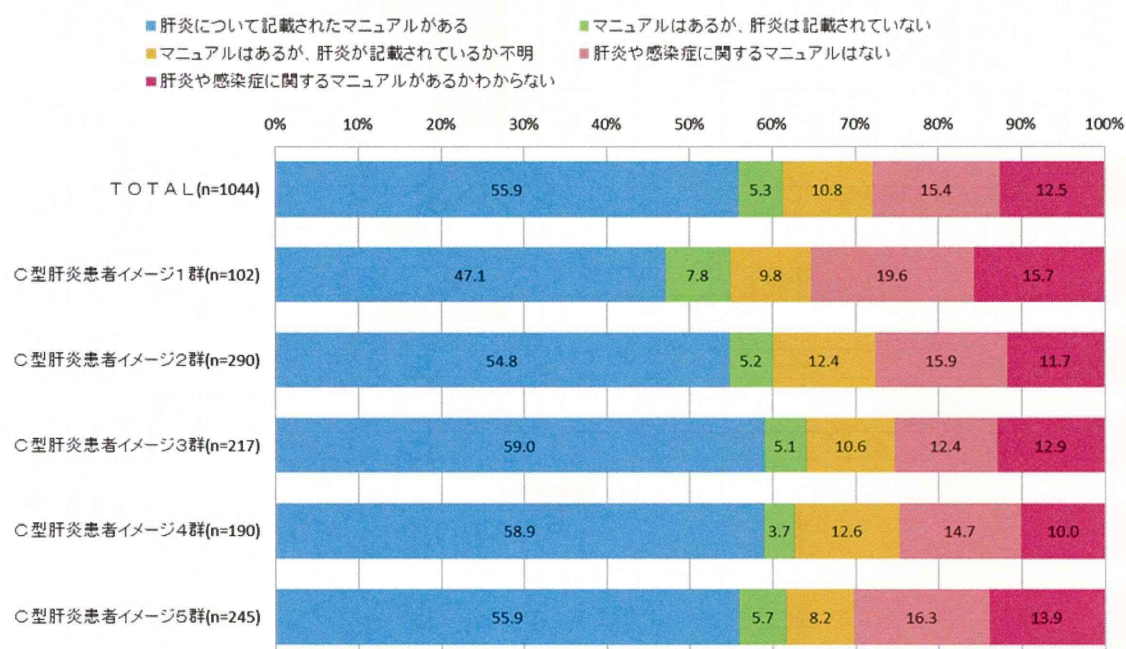
資料 17

図表3-4-1-1 肝炎に関するマニュアルの有無(B型肝炎患者クラスター)



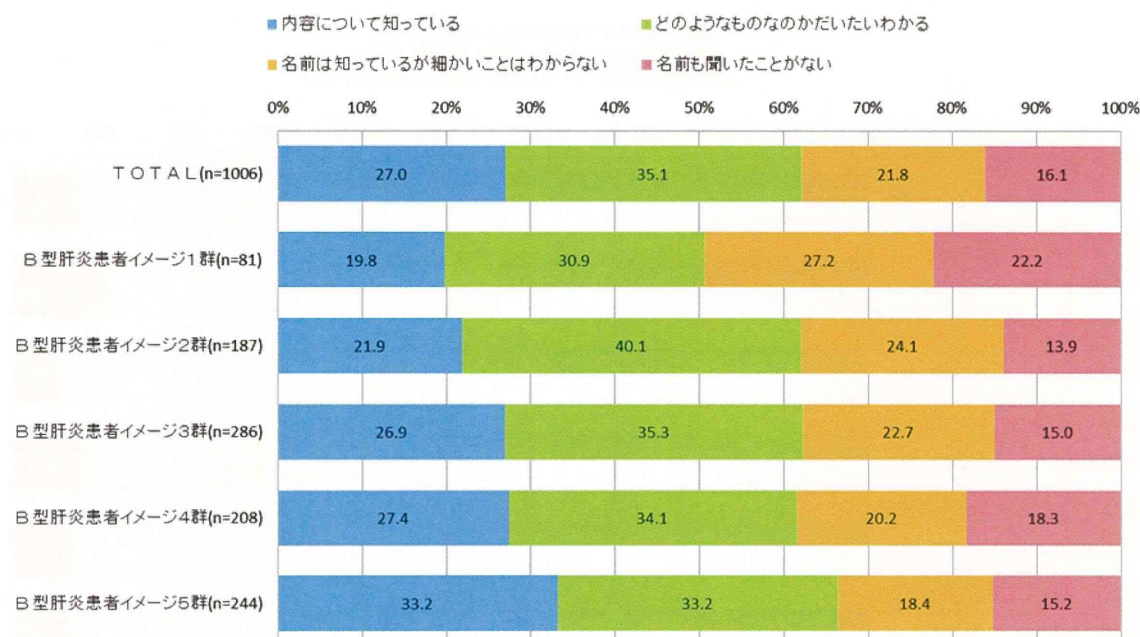
資料 18

図表3-4-1-2 肝炎に関するマニュアルの有無(C型肝炎患者クラスター)



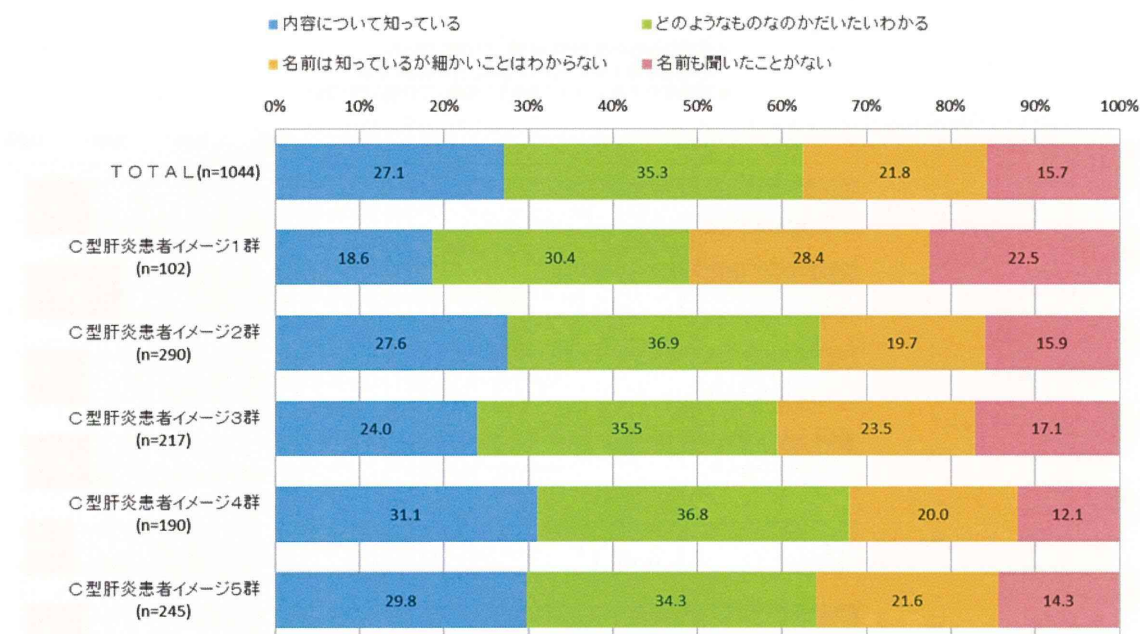
資料 19

図表3-4-3-1 標準予防策の認知状況(B型肝炎患者クラスター)



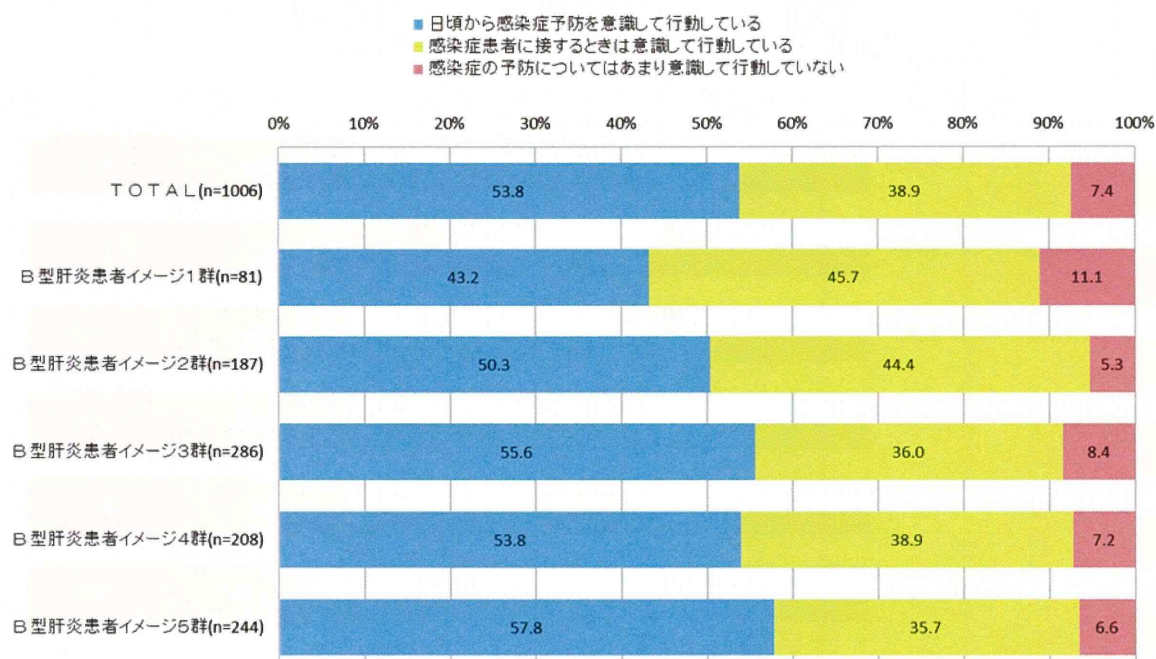
資料 20

図表3-4-3-2 標準予防策の認知状況(C型肝炎患者クラスター)



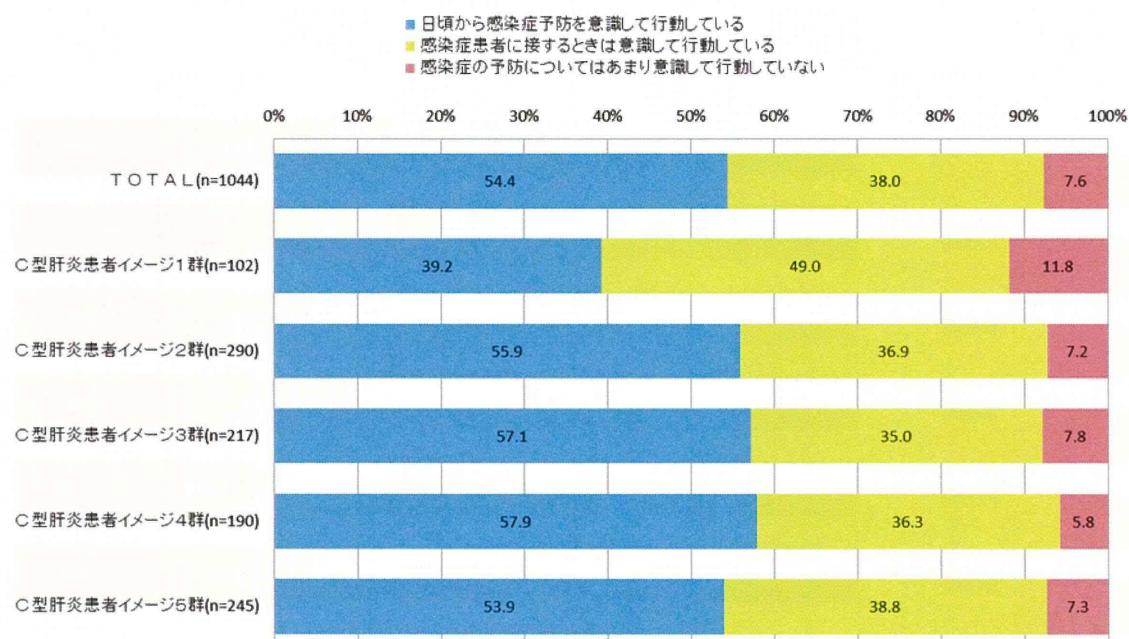
資料 21

図表3-4-4-1 感染症予防行動(B型肝炎患者クラスター)

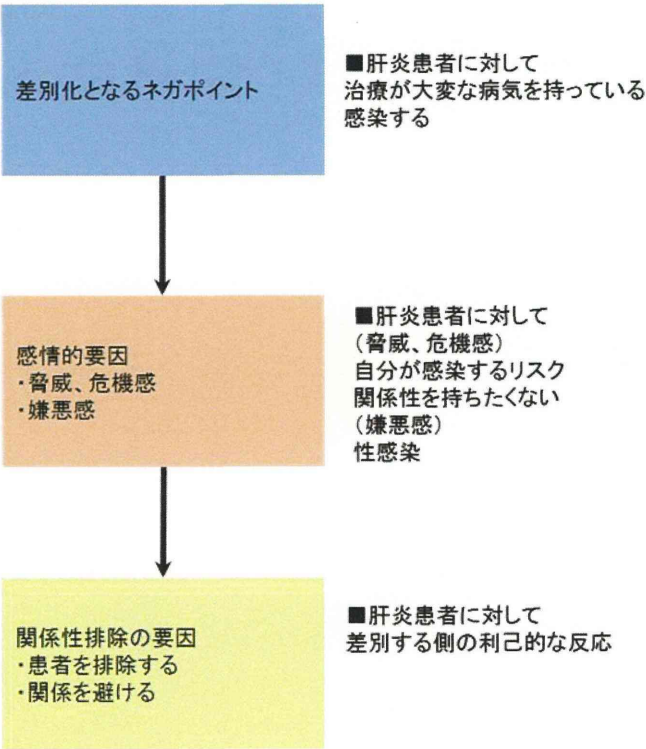


資料 22

図表3-4-4-2 感染症予防行動(C型肝炎患者クラスター)



差別偏見の構造仮説



【資料 14】

患者ヒアリング調査結果（金沢）

1 男性 50 代 NPO法人代表(ケアマネージャー) C型

[偏見や差別と受け止め、あるいは感じた事例]

- ・ 40代の頃、看護師として勤務していたA病院で健康診断があり、採血の結果C型肝炎であると発覚した。当時の立場もあり、肝炎が理由であることを院長に告げ、許可を得た上でインターフェロンによる治療のため休職し入院した。

職場復帰後、周囲の自分に対する接し方が以前と異なるようになった。例えば、食堂でお昼をとる際、以前とは異なり周りに誰も座ってくれなくなり、「同じ箸や器を使って感染しないのか。」などと陰でささやかれるようになった。おそらくどこからか話が漏れたと思われる。

また、職場復帰後も通院で休むなどのことがあったためか、●●の地位を降ろされた（C型肝炎が理由であるとは言われなかったが、「仕事の負担が重いでしょう。」などと言われた。）。

- ・ これらのことからA病院には居づらくなったので、A病院での元同僚が転職していた病院に転籍することを考え、採用の申し込みをしたが、不採用となった。

不採用の理由について説明はなかったが、血液検査を受けたので、おそらく肝炎であったことが不採用の理由であったと思われる。その元同僚からは、当該病院では看護師が不足しているためすぐに採用されるであろうと見込みを伝えられており、他に不採用となる理由は特に思い当たらない。

- ・ その病院へ転籍することはなかったが、結局、居づらくなってA病院を辞めた。病院でキャリアを積みたいと考えており、将来は昇任の話も聞いていたため、大変残念であった。

また、C型肝炎について十分知識を有しているはずの病院において差別を受けたことは大変ショックであった。

- ・ 看護学校時代から交際していた女性には、C型肝炎感染発覚後、そのことを説明していた。肝炎ウイルスは一度なくなったが、2か月後再発した後に連絡が取れなくなり、交際は自然消滅した（後にC型肝炎について理解のある女性とめぐり合い、結婚して子どもが一人いる。）。

- ・ A病院を退職後、医療の世界では、前述のように差別をされ、他者に感染をさせてしまう可能性があるため、ケアマネージャーの資格を取り、介護の世界に進むことにした。

ケアマネージャーの仕事はケアプランを立てることが主であったため、他者に感染をさせてしまう可能性は特にないので、C型肝炎のことは黙っていたが、職場で行われた健康診断で肝臓に関する数値に異常が見つかり、やむを得ずC型肝炎のことを説明した。結局介護の職場にも居づらくなり、離職した。

- ・ 組織では差別されることを痛感したため独立を決意し、ケアマネジャーの資格を基にNPO法人を立ち上げたが、手取り収入は少ない。
- ・ 住宅ローンを組む際に団体信用生命保険に加入しようとしたが、C型肝炎であることを告知したところ加入を断られ、結局、妻名義で住宅ローンを組んだ。
 なお、NPO法人を立ち上げたときに同じ銀行から事業用の融資を受けようとしたが、健康診断の書類を提出させられ、同様にC型肝炎であることを理由に融資を断られたので、実家に用立ててもらった。
- ・ 生命保険についても、C型肝炎であることを理由に増額を断られた。
- ・ 偏見を受けるのが嫌なので、友人にはC型肝炎であることを告げていない。肝炎発覚前と比べて、付き合いは薄くなった。
- ・ 自分自身に対する偏見や差別ではないが、介護の利用者が、C型肝炎の患者がデイサービスの利用や老人ホームの入所を拒否されたのを経験した。

[どのようにすれば偏見や差別が解消されるか]

- ・ 肝炎患者に対する偏見や差別は、肝炎が肝硬変や肝臓ガンのもととなる怖い病気というイメージがあることが原因ではないかと思われる。治療方法が改善し、治癒率が高まることが偏見や差別解消につながると思う。
- ・ また、肝炎に関する正しい知識の普及・啓発をすることも重要で、行政特に厚労省からの情報提供が大事であると思われる。医者等医療関係者でも知識不足の人が多い。

[研究に期待すること]

- ・ ●●のような地方と東京のような都会とでは肝炎に関する治療方法が異なるので、医者同士のネットワークを構築するということにも期待したい。

2 男性 40代 技術職(IT関連) B型

[偏見や差別と受け止め、あるいは感じた事例]

- ・ 以前勤めていた食料品製造販売の会社で、何かの機会にB型肝炎に感染していることを話した(血液感染でもない限り感染しないので、それまでは言わなかった。)。すると、社長から、他者に感染することはない旨記載された医者の「保証書」をもらって来いと言われた(食料品製造工場に勤務していたので、肝炎ウイルスが食料品に混ざることその社長は心配していたらしい。)

医者に相談したが、そのような「保証書」を書くことはできないと言われ、結局、社長は納得しなかったため、会社を辞めることとなった。

- ・ 現在の会社では肝炎について周囲に話していないが、どのように受け取られるかわからないので、話していない。
- ・ 住宅ローンを組む際に団体信用生命保険に加入しようとしたが、B型肝炎であること

を告知したところ加入を断られ、結局、住宅ローンを組まずに安い住宅を購入して我慢した。

- ・ 医療保険や生命保険は、肝炎であることを理由に割増料金を適用される。

[どのようにすれば偏見や差別が解消されるか]

- ・ 肝炎患者に対する偏見や差別は、肝炎に関する知識が不足していることが原因であると思われるので（前述の食料品製造販売の会社で受けた扱いは、肝炎の感染に関する知識不足が原因であると思われる。）、国や自治体を中心となって知識を普及・啓発することが必要と思われる。
- ・ アンケートで、裁判例の積み重ねが偏見や差別解消のために効果的であると答えたのは、先例が積み重なれば、社会全体に影響し、公平な取扱いがされるようになると考えたことによる。

[研究に期待すること]

- ・ 様々な肝炎患者から話を聞くと言うことが大事であると思うので、研究を継続的に行うことを期待したい。

3 男性 50代 会社員 B型

[偏見や差別と受け止め、あるいは感じた事例]

- ・ 肝炎発症以前に加入していた保険が発症後に増額できなくなり、または、特別料金を適用されるようになった。
- ・ その他に偏見や差別であると感じた目立ったものはない。会社、家族・親戚、友人に肝炎患者であることと告知しているが、特に偏見や差別を受けたことはない。

[どのようにすれば偏見や差別が解消されるか]

- ・ 肝炎に関する正しい知識の普及・啓発をすることが重要であると考えられる。

[研究に期待すること]

- ・ 肝炎に関する正しい知識の普及・啓発をすることを期待したい。

